

Rotary 鈴鹿西ロータリークラブ会報

所属： 国際ロータリー第 2630 地区 鈴鹿・亀山グループ；

創立： 1985 年 3 月 27 日； RI 認証： 1985 年 6 月 3 日(No. 1665)；

事務所： 〒513-0802 三重県鈴鹿市飯野寺家町 816 鈴鹿商工会議所 3F；

電話： 059-383-7077； FAX： 059-383-8501；

E-Mail： info@rotary-suzuka-west.org； <http://www.rotary-suzuka-west.org/>

例会場： 鈴鹿商工会議所 4F 大ホール； 例会日： 火曜日； 例会食事： 12: 00； 例会： 12: 30-13: 30；



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

2022 年 6 月 14 日(火)第 1684 回例会

例会場： 鈴鹿商工会議所 4 階 大ホール

開始： 11 : 30 終了： 12 : 30

例会進行： 服部高宣 副 S A A

点鐘： 副会長 勇 理維子

ソング： 我らの生業

ソングリーダー： 勇 理維子 副会長

会長挨拶

田中 通 会長

みなさん、こんにちは。会長の田中通です。

本日は公務につき例会に出席できません。

つきましては、勇理維子副会長に代理をお願いしております。

本日のプログラムは年間報告と次期事業計画です。よろしくお願いします。出席できないのが残念です。



さて先週の樋口 AG の卓話では DEI について触れていましたので、

DEI について Rotary のスタンスを紹介したいと思います。

ロータリーで私たちは、持続可能な良い変化を生むために人びとが手を取り合って行動する世

界というビジョンの実現には、DEI:多様性 (diversity)があり、公平(equity)で、インクルーシブ (包摂的 inclusive) な文化を培うことが不可欠であると理解しています。

私たちは多様性を重んじ、すべての背景、年齢、民族、人種、肌の色、障害、学習スタイル、宗教、信条、社会経済的立場、文化、婚姻状況、使用言語、性別、性的指向、ジェンダー自認だけでなく、異なるアイデア、考え、価値観、信念を持つ人びとによる貢献を大切にします。

ロータリーへの入会、参加、リーダーシップの機会といった面で、歴史的に特定のグループの人びとが障壁に直面していたという点を認識し、すべての人が成功のためのリソース、機会、ネットワーク、支援への必要なアクセスを得られるよう、地域社会でのパートナーシップも含め、ロータリーのあらゆる側面で公平さを促進していくことに私たちは全力を注ぎます。

私たちは、すべての人が目に見える、または目に見えない本質的に独自の資質を備えていると信じています。また、自分が大切にされるとすべての人が感じ、帰属意識を持てるようなインクルーシブな文化を築くことに尽力します。高潔性というロータリーの価値観に従い、DEI (多様性、公平さ、インクルージョン) にいたる旅路において組織として自分たちがどこにい

るのかを正直かつ透明性をもって見据えるともに、これからも学び、向上し続けていくことに全力を尽くします。

私たちが DEI を意識することによって、見えない壁がなくなり、世の中が良くなっていくことでしょう。

本日の例会もよろしくお願いします。

幹事報告

沖 俊成 幹事

1. 2020-2021
年度ロータリー
一賞の賞状が
クラブに届い
ております。



2. 今年度（2021-22 年度）活動報告書提出について、依頼文書を各委員長に配布してありますので、6月30日（木）までに、幹事または、事務局までご提出をお願い致します。
3. 地区大会事務所より、2021-22 年度「映像地区大会」USBが、登録頂いた会員へ届いております。事務局にてお受け取りください。
4. 本日例会終了後、13時より事務局において、現・次期合同理事、役員会を開催いたします。

出席報告



杉崎雅代 出席委員

正会員 32 名中 12
名出席。

出席率：57.14%

ニコニコボックス報告

加藤 稔 親睦・家族副委員長



敬称略

沖 俊成：・ホトトギスやウグイスの鳴き声が聞こえてきま

す。・明日からゴルフ旅行。22 日は渋沢記念館行き。ああ忙しいです。

本日のプログラム

「年間報告、次期に向けて～次期事業計画について」



会報発行担当：伊藤雅文